

小さなDX実現と生成AI活用

WG06 生成AIを取り入れた新しい物流連携による「現場DXの実現」

WG06 参加メンバー（順不同）



事業者会員 10社

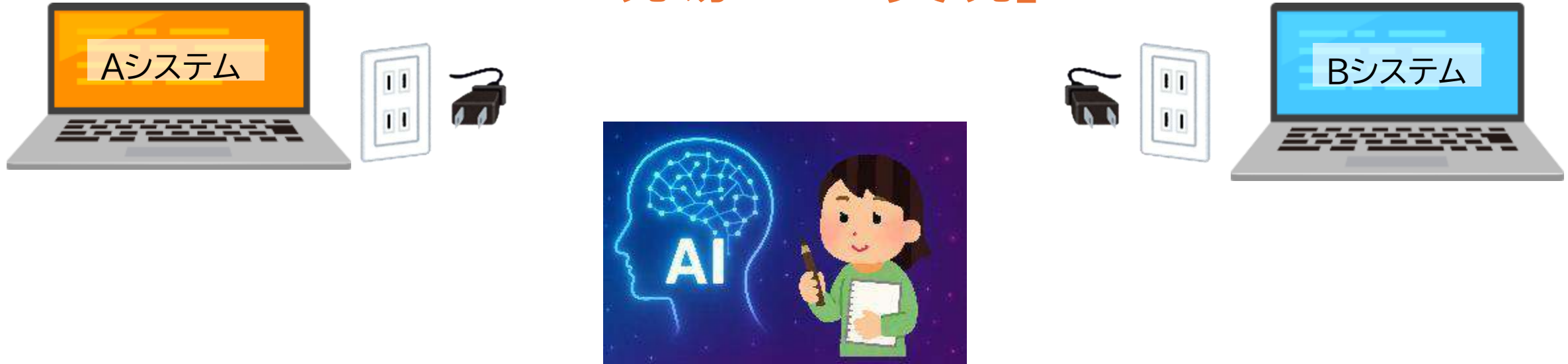
梅田運輸倉庫株式会社
株式会社新宮運送
株式会社セイリョウライン
センヨシロジスティクス株式会社
株式会社大東ロジスティクス
谷口運送株式会社
千曲運輸株式会社
日本トラック株式会社
株式会社ハルテGC
阪神石油運送株式会社

サポート会員 23社

アクティア株式会社
アスコネックス株式会社
アルプスアルパイン株式会社
eMotion Fleet株式会社
NSW株式会社
オリックス自動車株式会社
グローアップ社会保険労務士法人
グローバルナレッジ株式会社
小林クリエイト株式会社
株式会社システムライフ
株式会社ジール
株式会社商工組合中央金庫
センターフィールド株式会社
株式会社タイガー

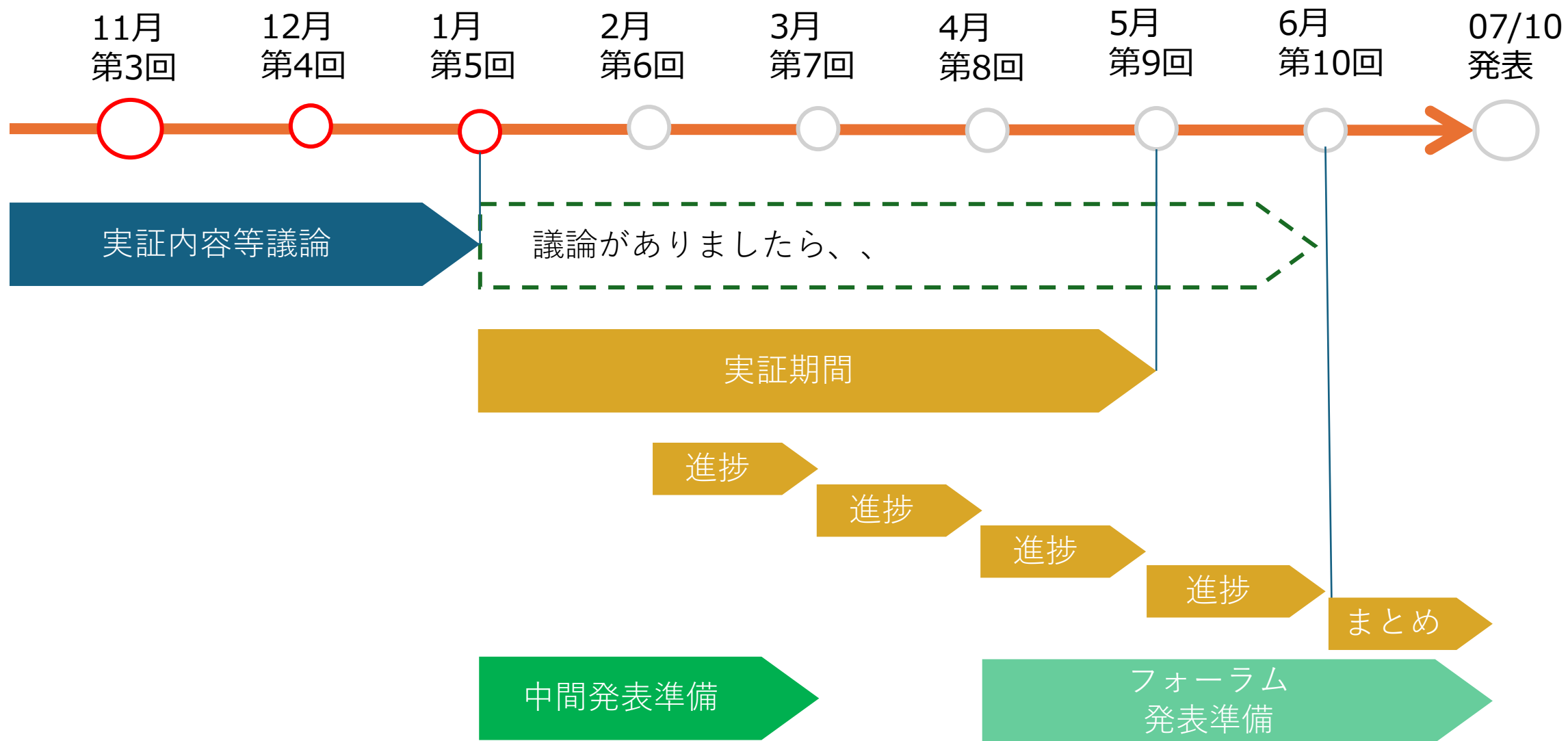
都築電気株式会社
ハコベル株式会社
一般社団法人フィジカルインターネットセンター
フィン・バイ・テック コンサルティング
古野電気株式会社
株式会社フルバック
矢崎総業株式会社
株式会社LOKIAR
ロジドーン

生成AIを取り入れた新しい物流連携による 「現場DXの実現」



コンセントの様に連携できる世界を実現するために、CSVデータ、荷主データの加工などのデータ活用を生成AIやAPIデータ連携で時間短縮や作業効率向上に繋げる。配車業務やバックオフィス業務における小さなDXを実現する。

今期活動のタイムライン



前年度から継続した実証

- 基幹システムとデータ連携：新宮運送のテストモニターを通して・・・今期報告はありません
- 自社の案件別原価計算作業を減らす：阪神石油運送さまの実運用をモデルに

新規実証

- 売上集計プログラム：センヨシロジスティクスさまにて作成された売上集計モデル
- AI • インプットモデル（データ化.com）
- AI • 物流2法対応モデル

その他、ディスカッション

- 原価課題について
- 売上課題について
- 外的リスクについて（中東問題における影響）
- 生成AI活用状況について

ディスカッション内容

- 原価課題について
- 売上課題について
- 外的リスクについて
(中東問題における影響)
- 生成AI活用状況について

ディスカッション①

・ 売上の課題を深堀してみよう

【事業者さま】
 ・ (セイリョウライン様)
 ・ 標準的運賃を近づける動きはしている。日用消耗品版メーカーさん、なかなか厳しい。
 ・ 同業他社が、動いていないため、自社だけ高くなってしまっている。
 ・ 待機時間、→ 100%払っていただけたらいい。
 ・ 付帯作業、→ 昔からの作業は、運賃に含まれるとされてしまった。変更として思惑どおりではない。
 ・ (新宮運送様)
 ・ 待機時間への理解が進んだ。(30分超えてたら、発生など)
 ・ 一建材・新築材など運送、ドライバーにて到着して30分したら、荷主連絡。
 ・ 製紙業界は、かさの量が減ると、なかなか減っていない。
 ・ パレット化が進むと、増分ナシなどの交渉を進めている。
 ・ 大手さんが動かないと、業界内で広まらない。
 ・ 土日祝の増設等は進んでいない。
 ・ 取寄せによる影響が進んでいない。
 ・ 積み込みは、作業も進んでいない。
 ・ (センヨシ様)
 ・ 荷役場である、2時間まではいいが、超えたら発生。
 ・ 荷役分を依頼しているが、15人くらい雇用しているが100まで増やしたい方に、目が届いていない。
 ・ 荷上コンテナはダメ。
 ・ 前に比べて売上は改善。
 ・ お金の問題ではない、リソース問題(積み込み) → 労働時間は減らない、
 ・ お金を出さない顧客は、一律対応なので、
 ・ (総務など)

【サポート】
 ・ 横のつながりがあるため、簡単にできない。
 ・ (日本トラック様)
 ・ 自動車業界、運賃理解はいただいている。荷主自身で原価を算出したい。
 ・ 求リュウムが大きいので、インパクトが大きい。
 ・ 積み込み等作業は進んでいないので、分離したが変わらない仕組み。
 ・ リソース問題は抱えている。
 ・ 理解はしているが、時間が回らないので、
 ・ (阪神石油さま)
 ・ 高き運賃の料金収受が足りていない(ボディーブローのように効いてきた)
 ・ 倉庫賃料格差のため増加分はなし。
 ・ 油槽所、製油所の積み込み待ち発生(時期集中している)
 ・ 車両を大型化していく。
 ・ 交渉は4年継続、仕事を断ることもしている。年5%くらい上げ。
 ・ 車両値上げにおいつかない。

© General Incorporated Association Transportation Digital Business Conference TDBC

ディスカッション②

・ 原価の課題を深堀してみよう

【事業者】
 ・ 適正な原価??

【サポート】
 国交省の「適正原価に関する実態調査」の調査結果が出ることを待つ

© General Incorporated Association Transportation Digital Business Conference TDBC

ディスカッション③

・ 外的要因リスクに対処する：中東問題起因の外的要因

【事業者さま】
 ・ 木崎さま
 ・ 中東影響による、原油価格高騰している。
 ・ インタラクにはまだ入っているが、他社では入っていないとの話。
 ・ (足立さま)
 ・ 枯渇しているわけではないが、販売に際して、悩まれている。
 ・ 販売にならない可能性がある。
 ・ 元売りのガソリン供給を減やさないがため、外売りがまわっている。
 ・ 仕入れの価格がわからないのが、問題。
 ・ 西船会館内時による。
 ・ 買社を強いて売れないので、
 ・ 明日期後日 (20・21) でスタンドは動きそう。
 ・ 西船様
 ・ いくらか削減(政府のもの?) あったので、まだ思っているが、数%UPにすぎない。
 ・ 削減は補助金に近しいもの(足立社長)
 ・ 運送だけやっているところは、厳しい。
 ・ 西船さま
 ・ 原価の材料はNG系なので、影響はないが
 ・ 営業が燃料サーチャージ取扱いに動く。
 ・ 世界レベルで原油価格の暴落が起きているので(日本だけの問題ではない) (足立さま)
 ・ 燃料サーチャージについて(木崎さま) → 120円超えは導入してほしいと依頼している。
 ・ 大手から原料入っているかの確認もある。
 ・ 原島Q、事業規模で、供給はなくなる?
 ・ → 協同組合などの燃料調達、ただし上げるだろう。

© General Incorporated Association Transportation Digital Business Conference TDBC

前回ディスカッション

・ 生成AI活用状況

【事業者さま】
 ・ 新宮運送さま
 ・ 現場は利用していない。現場のITリテラシー問題が課題。
 ・ (センヨシさま)
 ・ 西船さまは、文書作成に大変利用している。
 ・ 報告書なども報告提出できるものを作っている(2・3割修正)
 ・ 半日仕事か10分
 ・ ドキュメントと認識が入るので、訂正をAIにしていける(感情も入れて)
 ・ 根拠を入れて回答するようにしたい。
 ・ 使い回す、いいアイデアである。
 ・ (セイリョウラインさま)
 ・ 利用が進んでいる。会議録(現場でも)
 ・ 会議の資料を自分で作らないとダメで会議
 ・ 情報をまとめることが得意なので、よく活用している。
 ・ D-cross ⇒ PowerQuery をGPTで作る
 ・ よりよいツール活用をしていきたい。
 ・ (日本トラックさま)
 ・ 文書作成と校正、社内・社外
 ・ 情報漏洩問題を懸念(現状無料版なので、
 ・ 社員も、AIをそれぞれ活用(体裁のいい文書、資料作成など)
 ・ (阪神石油運送さま)
 ・ 会社共通ではないが、現場で利用している。
 ・ ⇒ AIが文字おかしながら、まとめている。
 ・ 安全目標を考えるといいアイデアだし。
 ・ 求人募集時のインスタグラムのネタ作り
 ・ 報告書をチェックするときに利用(ほんとに理解しているかに利用)

【サポート】
 ・ 西船
 ・ 生成AIの活用
 ・ 生成AIの利用モデル
 ・ 口頭ベースでやりとりできるものがないから
 ・ AIに関する記事が全て正しいとは限らないので、

© General Incorporated Association Transportation Digital Business Conference TDBC

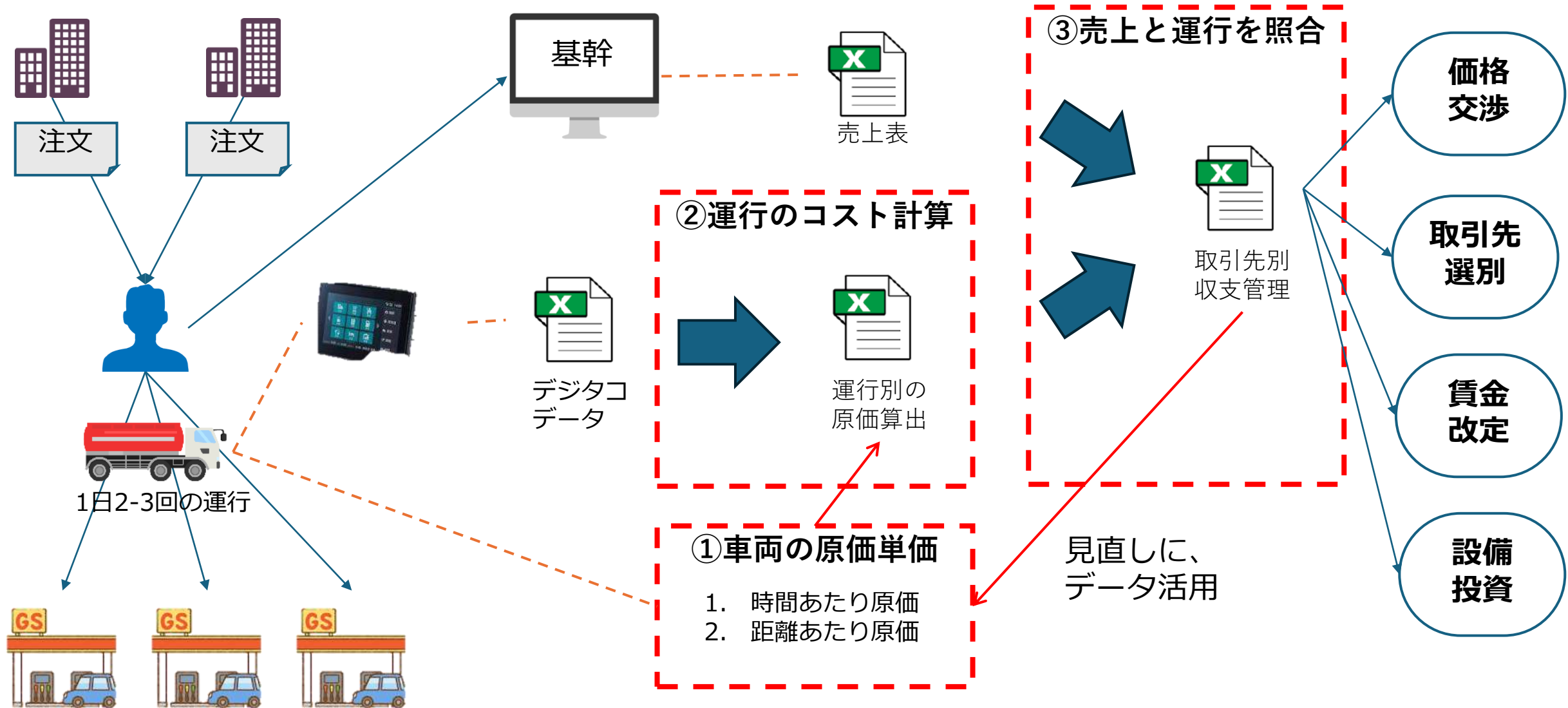
毎回 10~20分ほどの
テーマディスカッション
を実施

ここから実証実験の
アイデアにもつながる

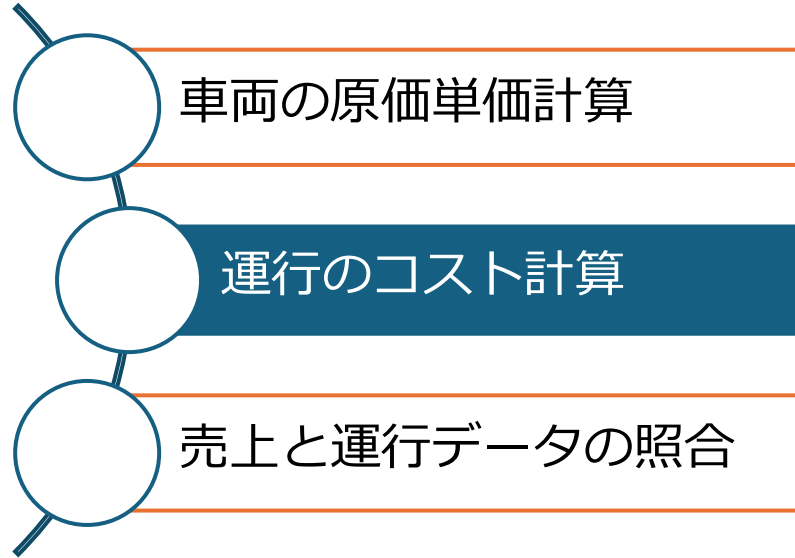


前期からの継続実証

阪神石油運送さま現状



阪神石油運送さま実証課題



データ加工時の手作業に時間がかかっている



サンプルデータをもとに、
データ加工の自動化ロジックを実証

【前期実証結果】

運行コスト計算において、93%マッチ

デジタコデータのため、打刻漏れを起因とする判断ができないケースが存在した。
打刻によらない情報による判断を加えることで、精度はあがる可能性がある。

【今期実証方針】

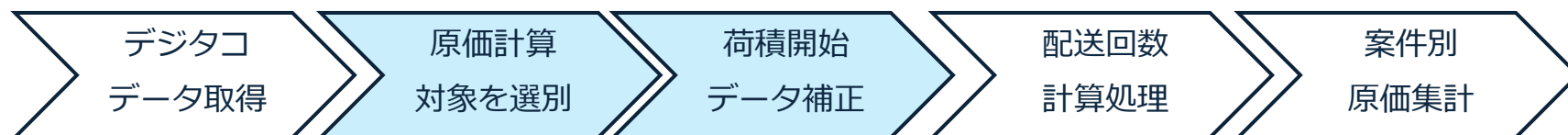
案件別原価算出ルールの完全実装を目指さず、
確実にルール適用したデータを対象として実証。

(ルール外のデータは事務員さんに処理してもらう)
⇒どこを人がやらないといけないうかを明確にしよう

阪神石油運送さま今期実証



【配送回数の精度向上】



1. 原価計算対象を選別
2. 積み地データから、荷積開始データを補正
3. データ量を増やす（1日⇒月間）

全8,105件中、**計算対象7,442件（91.8%）**、**マッチ7,134（95.8%）**
・ 前回マッチ率91%から4%改善、荷卸打刻漏れが影響し低い改善率
・ 荷卸回数と荷積回数による計算対象除外をするなどの対策が必要
**マッチ率を限りなく100%に近づけないと、
人が作業するものとシステムで計算の分離ができない、（次期課題）**

【注文と運行の紐付け】

1. 配送ユニットデータ（着日、乗務員、車両）から、一致するオーダーを紐付け（1：1）
⇒**複数案件が多いため、あまり紐付け効果がでない、**
2. 運行と紐付けるためには、荷卸先の住所情報などを活用して、自動照合する必要がある。
⇒**荷卸先の住所情報の緯度経度情報から、デジタコの緯度経度情報を照合し、案件を特定する方法を次回実証**



新規実証

センヨシロジスティクスさま実証

グループ毎、会社毎管理されている売上を一括集計するシステムを構築

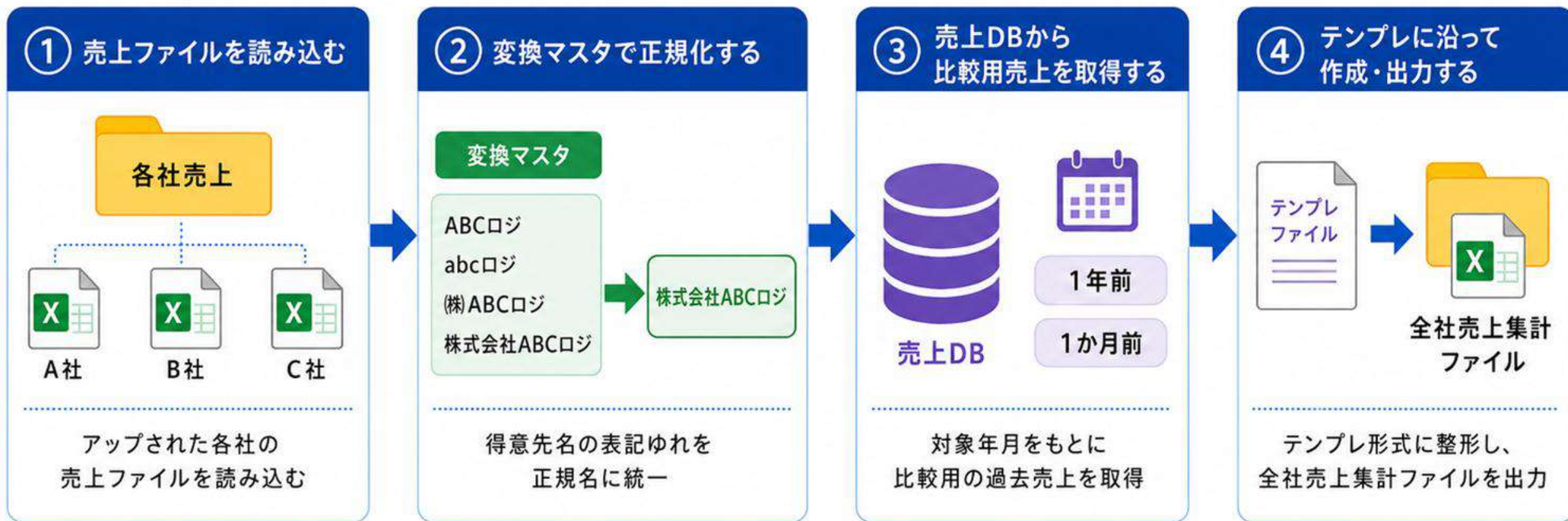
各社売上データ自動化の全体的な流れ

各社の売上ファイルをまとめて処理し、全社売上集計ファイルを自動で出力



実行ボタンの中で行う処理

アップされた売上ファイルをもとに、正規化・比較用売上取得・テンプレート出力を自動で行います



表記ゆれを自動統一



比較用売上を自動反映



テンプレート形式で
1ファイル出力

各会社の売上データ (input)

各社のそれぞれの売上のファイル。複数会社分、全部同じフォルダに入れておく。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K
1	得意先CD	得意先	締日	件数	基本運賃	その他	消費税	有料代	非課税_	免税_	今回請求額
2	C000193	Customer000193	31	12	417326	0	41733	0	0	0	459058
3	C000204	Customer000204	20	2	523216	91066	61428	103161	0	0	778872
4	C000064	Customer000064	31	57	2182426	0	218243	0	0	0	2400668
5	C000183	Customer000183	31	2	949256	0	94926	173878	0	0	1218060
6	C000175	Customer000175	31	6	98044	0	9804	0	0	0	107849
7	C000222	Customer000222	31	57	1570693	0	157069	0	0	0	1727762
8	C000027	Customer000027	31	3	122444	0	12244	0	0	0	134688
9	C000083	Customer000083	31	10	6499370	0	649937	6275	0	0	7155582
10	C000008	Customer000008	31	5	2386919	0	238692	0	0	0	2625612
11	C000140	Customer000140	31	4	108871	0	10887	3476	0	0	123234
12	C000237	Customer000237	31	3	4816600	0	481660	0	0	0	5298260
13	C000133	Customer000133	31	2	0	0	0	0	4510	0	4510
14	C000168	Customer000168	31	96	3886583	0	388658	270882	0	0	4546123
15	C000018	Customer000018	31	1	29692	0	2969	0	0	0	32661
16	C000132	Customer000132	31	2	2250529	0	225053	0	0	0	2475582
17	C000186	Customer000186	31	10	128532	0	12853	0	139741	0	281126
18	C000137	Customer000137	31	2	51348	0	5135	0	0	0	56483
19	C000124	Customer000124	31	10	3647432	452455	409989	197516	0	0	4707391
20	C000170	Customer000170	31	4	163240	0	16324	0	0	0	179564

過去の月ごとの売上集計 / 変換マスタ

前年、先月比用に自動で抽出される。得意先名の揺れや、吸収に自動で参照

2509月分		
順位	得意先	当月実績
1	Customer000227	214732236
2	Customer000068	206485753
3	Customer000101	58516341
6	Customer000082	30200094
4	Customer000103	35491767
5	Customer000010	32030232
7	Customer000164	18186566
8	Customer000066	17191694
9	Customer000062	13232856
10	Customer000081	12074363
11	Customer000233	11050563
12	Customer000011	7593600
15	Customer000161	6545441

> ...

2412

2501

2502

2503

2504

2505

2506

2507

2508

2509

	A	B	C
1	番号	グループ名	得意先
2	1	株式会社ABCロジ	株式会社ABCロジ
3	2	株式会社ABCロジ	(株)ABCロジ
4	2	株式会社ABCロジ	ABCロジ
5	3	株式会社ABCロジ	abcロジ
6	4	デモロジ株式会社	デモロジ株式会社
7	5	デモロジ株式会社	デモロジ
8	5	デモロジ株式会社	デモロジ
9	5	デモロジ株式会社	デモロジ(株)

会社用の出力用テンプレフォーマット

データを全部処理した後に、流し込むためのテンプレートファイル

	A	B	C	D	E	F
1	得意先CD	仮順位	得意先	月売上	会社1	会社2
2		1				
3			合計	¥0	¥0	

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
1	月売上実績【前年比・前月比】									
2	顧客別		前年実績		前月実績		当月実績			
3	順位	得意先	月	構成比	1月	構成比	月	構成比	前年比	前月比
5		合計								

出力結果(output)

	A	B	C	D	
1	得意先CD	仮順位	得意先	2509月売上	会
2	C000227	1	CUSTOMER000227	¥208,158,187	
3	C000227	2	CUSTOMER000227	¥3,349,094	
4	C000227	3	CUSTOMER000227	¥1,557,718	
5	C000227	4	CUSTOMER000227	¥925,285	
6	C000227	5	CUSTOMER000227	¥741,953	
7	C000068	6	CUSTOMER000068	¥206,485,753	

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	
1	2509月売上実績【前年比・前月比】										
2	顧客別		前年実績		前月実績		当月実績				
3	順位	得意先	2409月	構成比	2508月	構成比	2509月	構成比	前年比	前月比	備考
4	1	Customer000227	¥142,236,861	23.05%	¥163,845,593	23.39%	¥214,732,237	26.66%	150.97%	131.06%	
5	2	Customer000068	¥181,808,047	29.46%	¥185,650,654	26.50%	¥206,485,753	25.64%	113.57%	111.22%	
6	3	Customer000101	¥43,427,596	7.04%	¥51,214,803	7.31%	¥58,516,341	7.27%	134.74%	114.26%	
7	4	Customer000103	¥27,880,224	4.52%	¥32,485,493	4.64%	¥34,348,476	4.26%	123.20%	105.73%	
8	5	Customer000099		0.00%		0.00%	¥27,450,144	3.41%			
9	6	Customer000008		0.00%		0.00%	¥21,852,933	2.71%			
10	7	Customer000164	¥14,204,222	2.30%	¥17,263,028	2.46%	¥18,186,566	2.26%	128.04%	105.35%	
11	8	Customer000066	¥20,512,963	3.32%	¥15,110,142	2.16%	¥17,191,694	2.13%	83.81%	113.78%	

各社売上データ自動化の全体像と内部処理

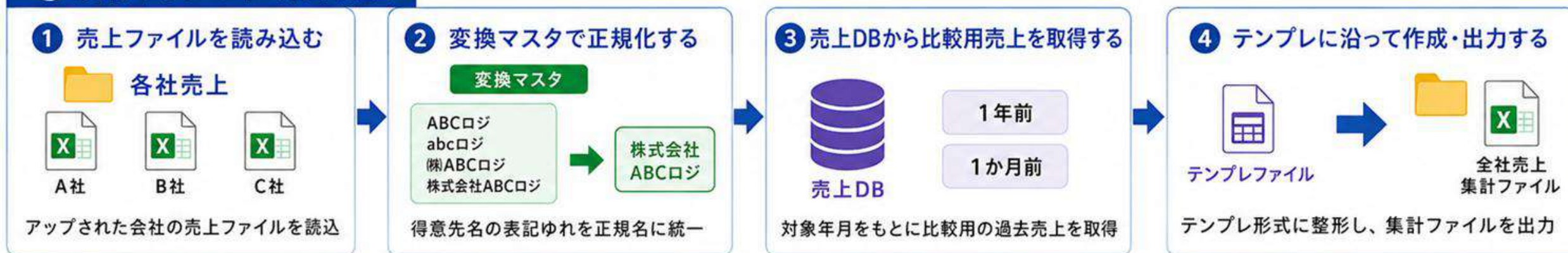
各社の売上ファイルをまとめて処理し、全社売上集計ファイルをテンプレート形式で自動出力

① 全体の流れ



② 実行ボタンの中で行う処理

実行時の内部処理



導入の メリット



表記ゆれを自動統一

変換マスタで表記ゆれを正規名に統一



比較用売上を自動反映

売上DBから過去データを自動取得



テンプレート形式で1ファイル出力

テンプレを参照し、全社売上集計ファイルを1ファイルで出力

各社利用の実証の為の共有



グループ毎（部門毎）管理させている売上エクセルをまとめて集計するためのプログラムです。
※改変自由で好きに使ってくださいってこと、センヨシロジスティクスさまよりご了解をいただいております！

▼ デロ

 anonymize_demo	2026/02/13 14:04	Python ソースファイル	9 KB
 Config	2026/02/13 14:04	構成設定	2 KB
 README_匿名化	2026/02/13 14:04	Markdown ソースフ...	2 KB
 売上DB	2026/02/13 14:04	Microsoft Excel ワ...	81 KB
 変換マスタ	2026/02/13 14:04	Microsoft Excel ワ...	11 KB
 各社売上	2026/02/13 14:16	ファイル フォルダー	

上記アプリケーションを共有いただき、実際にWKメンバーで利用を検討
⇒汎用化できないかを模索

⇒この発想から、新宮運送さまの生成 A I 活用アイデア生まれる

汎用インプットモデル実証（データ化.com）



汎用インプットモデル実証（データ化.com）

企業の利用している配車表（例）

R7年7月度 配車表									
運行日付	担当者	移動情報	車番連絡	荷主コード	荷主名	協力会社コード	備車名	実運行会社名	依頼有無
4/1(火)				252067					
4/16(水)				252067					
4/25(土)				252067					
4/25(土)				252067					
4/25(土)				252067					
4/25(土)				252067					
4/25(土)				252067					
4/25(土)				252067					
4/25(土)				252067					
4/25(土)				252067					

データ化.comで生成した情報

運行日付	担当者	移動情報	車番連絡	荷主コード	荷主名	協力会社コード	備車名	実運行会社名	KZO出力対象	KZO出力日	KZOカファイル	AwsIO送信日	PDF URL	データ化転記日	データ化転記区分	KZO確定転記済	取引
4/1(火)	山田 太郎		済	252067		10011	協栄運輸(株)	協栄運輸(株)	TRUE	2026/06/27	出力済	c07c3d11b-6a4c-4f16-ae6b-1...	https://data.com/...	2026/06/27	転記済		1
4/16(水)	山田 太郎		済	252067		10012	丸八運輸(株)	丸八運輸(株)	TRUE	2026/06/27	出力済	4d9a3a12-8b71-4a29-bc1a-1...	https://data.com/...	2026/06/27	転記済		2
4/25(土)	佐藤 花子		済	252067		10013	東光物流(株)	東光物流(株)	FALSE	2026/06/27	出力済	8a2f66c-1d3e-4a2b-9a3c-1...	https://data.com/...	2026/06/27	転記済		3
4/25(土)	佐藤 花子		済	252067		10014	関東運輸(株)	関東運輸(株)	TRUE	2026/06/27	出力済	61b3d74-2a6c-4c3e-37a9-3...	https://data.com/...	2026/06/27	転記済		4
4/25(土)	佐藤 花子		済	252067		10015	大和運輸(株)	大和運輸(株)	TRUE	2026/06/27	出力済	a0b5c2e7-6f3b-4d8a-a1b2-5...	https://data.com/...	2026/06/27	転記済		5
4/25(土)	鈴木 一郎		済	252067		10016	成和運送(株)	成和運送(株)	FALSE	2026/06/27	出力済	t70d11e2-3f6a-4b5c-6d9e-1...	https://data.com/...	2026/06/27	転記済		6
4/25(土)	鈴木 一郎		済	252067		10017	北星運輸(株)	北星運輸(株)	TRUE	2026/06/27	出力済	d1a6b8c1-2d2b-4b7a-c6b5-0...	https://data.com/...	2026/06/27	転記済		7
4/25(土)	鈴木 一郎		済	252067		10018	新生運輸(株)	新生運輸(株)	TRUE	2026/06/27	出力済	a2e4f8a8-b1c3-4d9e-a7b1-1...	https://data.com/...	2026/06/27	転記済		8
4/25(土)	田中 次郎		済	252067		10019	友和運輸(株)	友和運輸(株)	TRUE	2026/06/27	出力済	9c0b7a6b-5e4f-4a3b-9c0b-1...	https://data.com/...	2026/06/27	転記済		9

汎用インプットモデル実証（データ化.com）



生成AIで作成した指示書

メニュー

datacom_dispatch_様... + 作成

PDFスペースを試す

すべてのツール

編集

変換

電子サイン

テキスト、ツール、ヘルプを検索

共有

AIアシスタントに質問

依頼ID

依頼主_取引先

積地_名称

積地_住所

積卸地_名称

積卸地_住所

備考

依頼日

車格

依頼手段

台数

積込日

積込時間

積卸日

積卸時間

タイムスタンプ

ステータス

承認日時

株式会社SDXC商会

品川CC

東京都品川区東品川 2-4-12

合同物流株式会社 吹田DC

大阪府吹田市江坂町 1-23-101

パレット数:12P/L 見込み(1台あたり)、商材:冷蔵食品(要温度管理 0~5℃)、重量:4,800kg 見込み(1台あたり)。冷蔵品のため、車両到着ボタン押下後にドライバー様の体調、温度計軌跡を取られるよう記録用シート

2026/05/25 10:37:42

承認

2026/05/25 10:38:27

May 8, 2026

4t冷蔵車

2

メール

5/15(木)

14:00-15:00

5/16(金)

AM

添付ファイル

名前

説明

svt.csv

後続のシステムへ取込

GNUUsers\PC\Desktop\05_データ化.com_SVP\datacom_dispatch_株式会社SDXC商会_20260525_103848.csv - EmEditor

ファイル 編集 挿入 変換 ブックマーク 検索 表示 拡張子 CSV 並べ替え 比較 マクロ ツール プラグイン ウィンドウ ヘルプ

CSV カンマ タブ セミコロン 比較 バイブ DAT 並べ替え 比較 拡張子 CSV 並べ替え 比較 マクロ ツール プラグイン ウィンドウ ヘルプ

フィルター

行全倍

adminユーザ.txt datacom_dispatch_株式会社SDXC商会_20260525_103848.csv

「依頼ID」,「依頼日」,「依頼手段」,「依頼主_取引先」,「車格」,「台数」,「積地_名称」,「積地_住所」,「積込日」,「積込時間」,「積卸地_名称」,「積卸地_住所」,「備考」,「タイムスタンプ」,「ステータス」,「承認日時」
「May 8, 2026」,「メール」,「株式会社SDXC商会」,「4t冷蔵車」,「2」,「品川CC」,「東京都品川区東品川 2-4-12」,「5/15(木)」,「14:00-15:00」,「合同物流株式会社 吹田DC」,「大阪府吹田市江坂町 1-23-101」,「5/16(金)」,「AM」,「パレット数:12P/L 見込み(1台あたり)。商材:冷蔵食品(要温度管理 0~5℃)、重量:4,800kg 見込み(1台あたり)。冷蔵品のため、車両到着ボタン押下後にドライバー様の体調、温度計軌跡を取られるよう記録用シートを現場でお渡しします。デモ用テスト。内容は架空」,「2026/05/25 10:37:42」,「承認」,「2026/05/25 10:38:27」

CSVの中身

案件一覧 4/1(水)~4/30(木) 期間指定 未対応 0/8										
選択	発注企業	発注営業所	配車	パートナー企業	パートナー営業所	積日	積時刻	卸日	卸時刻	積地
1	株式会社SDXC商会	品名	未対応			04/25	16:30	04/27	10:00	大阪府堺...
2	株式会社SDXC商会	品名	未対応			04/25	16:30	04/27	10:00	大阪府堺...
3	株式会社SDXC商会	品名	未対応			04/25	16:30	04/27	10:00	大阪府堺...
4	株式会社SDXC商会	品名	未対応			04/25	16:30	04/27	10:00	大阪府堺...
5	株式会社SDXC商会	品名	未対応			04/25	16:30	04/27	10:00	大阪府堺...
6	株式会社SDXC商会	品名	未対応			04/25	16:30	04/27	10:00	大阪府堺...

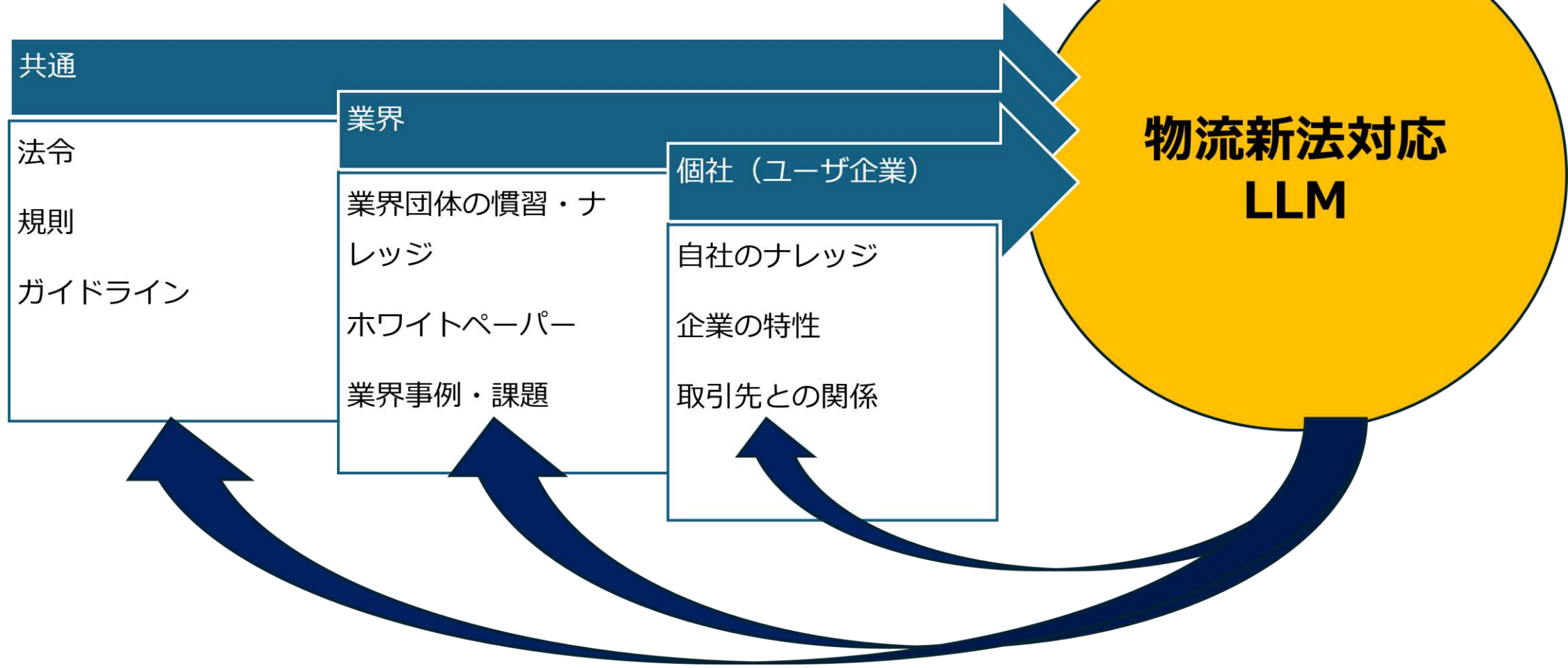
データ化.com 今後に向けて

- アウトプットは、様々な様式に生成AIで変換することも可能！
 - ⇒後続のシステムとの連携が容易に！
 - ⇒いままでは、個別システムを作ったり、人が加工していた。
- 荷待ち荷役の照合も可能！
 - ⇒一連の流れで作成されるため、
作成したものを突き合わせる必要なし！

物流2法対応モデルの実証



運送を取り巻く法令・規則・ガイドラインや業界特有の情報に特化！
また、個社の情報を取り込んでいくことで、企業毎の仕組み構築！



物流2法対応モデルの実証



利用者の情報を入力すると、インターネット上の情報から、
利用企業の情報を収集した結果を取得する

Menu

Chat

API Base - <https://api.gateway.rosi.jp/>

GW Vec LLM

ユーザー管理

Admin Users

RAG管理

RAG Doc (構築)

RAG Doc (PG)

Golden Test (評価)

モニタリング

RAG Log

KPI Dashboard

HTL Review

Profile / Company Information

Company Information

Company Name

センヨシロジスティクス株式会社

Industry / Domain

一般貨物自動車

Your Role

manager

Notes

Additional information...

OSINT Search (preview)

Save Reset

OSINT Result

Last searched: 2025-05-27T02:58:41.254429Z

Profile Text (editable)

・**正式法人名**：センヨシロジスティクス株式会社（法人番号：3070001014980）

・**事業領域**：一般貨物自動車運送業、貨物運送取扱業、倉庫管理・保管業、産業廃棄物収集運搬業などの総合物流を展開（公式サイト記載）

・**拠点**：群馬県伊勢崎市を拠点とする物流事業者（公式サイト会社概要、法人DB系情報）

・**設立**：1998年4月（公式サイト会社概要）

・**提供価値/特徴**：「高品質なサービス」「顧客第一主義」を掲げるとされる（法人DB系の会社紹介文）

・**グループ/周辺事業**：「センヨシグループ」として、運送を中心に産業収集運搬、倉庫業に加え、自動車整備業・人材派遣会社等へ多角化しているとされる（公式サイト会社概要）

・**主顧客**：公開情報上は具体社名の明示は確認できないが、運送・倉庫・産業収集運搬のニーズを持つ企業が対象となる可能性（事業内容からの推測）

・**トピック（実務観点）**：産業廃棄物収集運搬を手掛けるため、許可可管理・コンプライアンス（法令順守）や安全運行・倉庫管理体制が重要領域になりやすいと考えられる（事業許可の性質による一般論）

物流2法対応モデルの実証



用意した法令等のデータリソース（51ファイル）
⇒どんどん増えていく

回答の元データ

Menu

Chat

API: 5432 - 5000 - 5000 - 5000

GW Vek LLM

ユーザー管理

Admin: Users

RAG管理

RAG Doc (構築)

RAG Doc (PG)

Golden Test (評価)

モニタリング

RAG Log

RPI Dashboard

HTL Review

ドキュメント管理

ドキュメント登録

ファイル管理

ドキュメント評価

ベクトルストア管理

ベクトルストアの内容を一覧表示し、選択したドキュメントをベクトルストアに登録・更新できます。

一覧を更新

全 51 件 一覧表示: 51

選択	パス	タイトル	日付	クラス	カテゴリ	ベクトル数	状態
☐	common/000169000.mxl	国自衛隊14号	2024-03-18	common	自動車交通	88	登録済
☐	common/000245518.mxl	異常気象時における船運の安全確保について	2021-05-25	common	自動車交通	58	登録済
☐	common/000811233.mxl	カスタマーハラスメント対策企業マニュアル	2023-02-01	common	厚生労働	44	登録済
☐	common/000039031.mxl	労働省告示第七号	1985-03-09	common	労働基準	39	登録済
☐	common/001170949.mxl	トラック運送事業者のための道路交通ノウハウ・ハンドブック	2017-01-05	common	自動車交通	47	登録済
☐	common/001179482.mxl	基幹123第3号	2024-04-01	common	厚生労働	124	登録済
☐	common/001209211.mxl	運送引受書の記載事項	2024-04-01	common	自動車交通	11	登録済
☐	common/001317946.mxl	知っていますか？船運とトラックドライバーのはなし		common	自動車交通	9	登録済
☐	common/001441923.mxl	基幹111第19号	2025-03-11	common	厚生労働	129	登録済
☐	common/001472336.mxl	対策の枠に代わる道路の枠が実用できるようになります	2022-04-01	common	自動車交通	55	登録済

未登録を一括選択

変更済を一括選択

選択をクリア

ドキュメント操作

RAGチャット

100



27

物流2法対応モデルの実証

生成AIの回答（検証済みのデータを回答しているところがポイント）

荷待ち荷役時間の定義や計測方法を根拠付きで知りたい

回答

参考資料から一次情報として根拠を示せるのは、主に「荷役等時間（＝荷役時間に相当）」の法令上の定義・算定考え方と、「荷待ち時間・荷役等時間」をサンプリングで計測して月別集計し報告するという報告実務（特定倉庫業者の定期報告）です。

一方で、ユーザー要望のうち「荷待ち時間」の定義（開始/終了・対象外）や、「荷待ち荷役時間」という合算概念の定義、および**計測フローの詳細（運行管理・倉庫管理での現場手順、記録項目の完全版）**は、参考資料中に定義本文やQ&Aの回答本文が提示されていないため、ここでは断定できません（資料からは分かりません）。

1) 定義（範囲・開始/終了・対象外）

荷役時間（＝「荷役等時間」：一次根拠あり）

- **定義（範囲）：**
「運転者が、貨物自動車の運転“以外”の業務（国交省令で定める業務）として行う荷積み・荷卸し等に従事した時間」[2]
- **算定（開始/終了の考え方）：**
「開始から終了までのうち“従事していない時間”を除いて算定」し、実質的な待機（立会い等を含む）も含み得る一方、休憩など“完全に業務から離脱”した時間は除外する扱いが示されています[2]。
※同一場所で「荷卸し」と「荷積み」を行う場合に累計上である旨も示されています[2]。
- **対象業務（例示）：**
省令で定める業務として、検査（品質・数）

荷待ち時間（一次根拠：この資料3）

- 資料3は「起算点」や「休憩が該当するか」を根拠付きで確定できません[3]。
→ **結論：資料からは分かりません。**

3) 「根拠付き資料を探したい」に対する、参考資料にもとづく当たり先（どの一次情報が効きそうか）

参考資料の範囲で、一次情報として当たり先になり得るのは次の2系統です。

- 法令（定義・算定）：荷役等時間の定義（法）と、対象業務・算定の考え方（規則）[2]
- 国交省提出様式・運用（計測・集計）：特定倉庫業者の定期報告（様式8）で、荷待ち・荷役時間をサンプリング計測し月別集計する運用[1]

※荷待ち時間の起算点・休憩の扱い等は、資料3がQ&Aの“設問一覧”のため、**回答本文がある元資料（国交省のQ&A原文）**を入手できれば、一次根拠として定義・計測ルールを補強できる可能性がありますが、現時点の参考資料だけでは提示できません[3]。

根拠

- [1] 資料1：「荷待ち・荷役時間はサンプリングで対象選定し月別結果を集計」「特定倉庫業者...毎年7月末までに国交省へ様式8で報告」「施設一覧、省略理由や長期化要因を記載」
- [2] 資料2：

物流2法対応モデルの実証



Q 一般貨物運送事業における許可更新制度についての今後予想される内容や手順は？

RAG Doc (構築)

RAG Doc (PG)

Golden Test (評価)

モニタリング

RAG Log

KPI Dashboard

HITL Review

検索設定

検索結果数: 5

+ 新規チャット

現在の履歴をクリア

過去のチャット

一般貨物運送事業法における許可更新制度についての今...

ドライバーの労働時間と...

一般貨物運送事業法における許可更新制度についての今後予想される内容や手順は？

回答

参考資料の範囲では、一般貨物自動車運送事業（貨物自動車運送事業法）に「許
通達」や、「更新要件・更新手順（申請書類、期限、審査、監査等）」の具体は
きません（情報不足）。

一方で、参考資料から読み取れる「制度改正の方向性」としては、物流効率化等
と定期報告（年1回）の提出、未履行時の警告・命令・罰則等を伴う枠組みが示
計画策定・報告体制、必要に応じた届出対応の整備が論点になり得ます。[4][5]

根拠

- 許可更新制度（導入有無・要件・手順）について、参考資料には直接の記載
資料1は貨物自動車運送事業の届出・変更の手続（届出事項や添付書類）
資料2は第一種貨物利用運送事業に関する「みなし登録等」で、一般貨物
資料3は標準的運賃や届出・書面交付義務等の説明で、許可更新制度の手
制度改正の方向性（物流効率化、特定事業者への計画・報告義務等）
物流の課題（人手不足、残業規制等）を背景に、法改正で荷主・物流事業
示されている。[4]
輸送能力150台以上の許可事業者が特定指定対象となり、オンラインシス
の警告・命令や罰金等が示されている。[5]

注意事項

内部に情報がない場合でも外部に高度な検索が可能！

一般貨物自動車運送事業における許可更新制
度について（概要）

一般貨物自動車運送事業では、今後5年ごとの許可更新制度が導入
されます。改正法は2025年6月に公布されましたが、制度の施行日
は「公布から3年以内」とされており、具体的な申請方法や審査基
準は今後、政省令や通達で示される予定です。

法律上は、更新時に「法令を遵守して事業を遂行することが見込ま
れること」が新たな許可基準として加えられています。また、輸送
の安全確保、社会保険料の納付、適正原価の確保など、事業者とし
て適正な運営が行われていない場合には、更新が認められない仕組
みとなる方向性が示されています。

実務上は、現在の巡回指導や監査で確認されている事項が、更新審
査の基礎になる可能性が高いと考えられます。具体的には、点呼や
アルコールチェック、運転者教育、健康診断、運行・整備管理、労
働時間管理、社会保険の加入状況、各種変更届の提出状況、行政処
分や改善状況などが重要な確認項目になることが予想されます。

一方で、更新制度は「更新時だけ書類を整えればよい」というもの
ではありません。むしろ、日頃から法令を遵守し、その実施状況を
客観的な記録として残しているかが重要になると考えられます。点
呼記録、乗務記録、デジタコデータ、動怠管理、教育記録などが相
互に整合していることや、巡回指導・監査での指摘事項に対して改
善記録を残していることが、事業の適正性を示す重要な根拠となる
でしょう。

今後公表される省令や運用要領、更新申請の時期、提出書類、
更新拒否の具体的な判断基準などが明らかになる見込みです。物流

e-Gov 法令検索

貨物自動車運送事業法 | e-Gov 法令検索

wwwtb.mlit.go.jp

貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律

mlit.go.jp

トラック運送事業関係公示等 - 九州運輸局

2026年6月26日 — トラック運送事業関係公示等IMAGE: 印刷用ページ 2026年6月26日 更新 貨物自動車運送事...

mlit.go.jp

貨物自動車運送事業法の改正について - 九州運輸局

2026年3月4日 — 貨物自動車運送事業法の改正について IMAGE: 印刷用ページ 2026年3月4日 更新 ○令和7年...

shuglin.go.jp

貨物自動車運送事業法の一部を改正する法律

2025年6月11日 — （許可の申請に関する経過措置） 第三
条 この法律の施行の日（次条において「施行日」と...

mlit.go.jp

報道発表資料：貨物自動車運送事業法施行規則等の一部
を改正する省令が公布されました。 - 国土交通省

2025年1月31日 — IMAGE: 報道・広報・ホーム * > 報道・
広報 * > 報道発表資料 * > 貨物自動車運送事業法施行規...

物流2法対応モデルの実証

- ◆ 生成AIは、嘘情報が紛れ込む、
これをいかに取り除いた回答を出力するかがポイント！
- ◆ 信頼性の高い情報のみ採用し、わからないことはわからないと回答できることにこだわり
生成AIはあたかもあっているかのように回答するところがある、
- ◆ ただ、「物流の全て」を網羅することは難しいことを理解しておかないといけない

【今後】

- ・ 構築しながら、具体的な利用を進め、実証効果を集めていきたい
- ・ **自社の何のデータを物流新法対応LLMにあわせたいかを、具体化し実証としていきたい。**
- ・ ローカル環境でも動作することも視野、

1. 今期同様に、継続実証と新規実証、
事業者会員を中心としてディスカッションの実施によるWG活動
2. 活動中心は、小さなDXと生成AI活用をメインテーマとする

荷主が変わらなければ物流ではなく、経済が破綻する
～運送事業者と荷主とのパートナーシップで解決～



一般社団法人 運輸デジタルビジネス協議会

<https://tdbc.or.jp/>

unyu.co@wingarc.com

協議会スポンサー

